

平成29年度 宮城県村田高等学校 「志教育」年間指導計画

「◎」特にあてはまる
「○」あてはまる

3つの視点		かわかる	もどめる	はたす	かわかる	もどめる	はたす	かわかる	もどめる	はたす	かわかる	もどめる	はたす	かわかる	もどめる	はたす
各教科指導目標	国語	○	○		地理歴史	○		公民	○	○	数学	○	○	理科	○	○
	言語文化を守る態度を養い、自己表現力を高めるとともに、思考力や気づきの力を伸ばし、コミュニケーション能力を養う。	我が国及び世界各国の歴史を尊重しながら、文化・風土等の異文化理解を深め、国際社会に主体的に貢献するような姿勢を養う。			現代社会の仕組みを考察し、望ましい社会の制度を探求し、先哲の思想を取り入れながら、主体的に社会に貢献できる公民的資質を養う。			小集団による学習などを通して、数学的な考え方を深め合い、互いに協力して課題に取り組む力を育てる。			科学的な自然観を総合的に身につけることにより、自然と人間の密接な関わりを探求し、自然災害や環境問題に対応できる能力を育成する。					
	保健体育	○	○		芸術	○	○	外国語	○	○	家庭	○	○	情報	○	○
	スポーツを行う上での礼儀や相手を尊重する態度を身につけさせるとともに集団の中で、協調性や協力などの精神を身につけさせる。	芸術に携わる人々の仕事や役割、作品に接することにより、生涯芸術を愛好する心情を持ち続けられるような態度を育成する。			外国語を通じて、外国の文化に対する関心を深めるとともに、情報を読み取り、自分の考えを伝えたりする能力を養う。			社会と家庭とのかかわりについて理解を深め、生活に必要な知識と技術を習得させ、男女が協力して生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。			情報社会の特徴を理解させ、情報技術を適切に活用する能力を養い、社会の情報化に対応できる態度を育てる。					
農業				工業	○	○	商業	○	○	福祉	○	○				
	工業の知識・技術の習得を通して、ものづくりをはじめとするこれからの工業産業分野を支える能力と技術向上に取り組む姿勢を育成する。			国際化・情報化・サービス化の進展に対応して、ビジネスマナーや実社会に対応できる商業技術を身につけさせる。			介護者の役割を理解させるとともに、介護福祉の知識と技術を習得させ、利用者の生活を支援しようとする能力と態度を育てる									
学年共通				かわかる	もどめる	はたす	各学年指導目標									
指導内容	① あいさつの励行		◎		1年	○生徒理解に努め日常生活に必要な基本的な生活習慣・規律を身につけさせる。 ○学習意欲を高め、基礎学力の充実に努めさせる。 ○自己の職業適性を知り、将来の進路を考えさせる。										
	② 朝読書・朝自習の徹底		○			2年	○学校の規則を遵守し、挨拶やマナーを身につけさせる。 ○自己の進路目標を達成するために、しっかりと学習に取り組ませる。 ○「総合的な学習の時間」を通じ、自分に相応しい進路をしっかりと選択させる。									
	③ 清掃活動の徹底	○		◎	3年		○社会的事象に目を向けさせ、自分自身の意見が持てるようにする。 ○社会人としての最低限のマナーや協調性を身につけさせる。 ○生徒一人ひとりが自己の進路目標のために努力する姿勢を育成する。									
	④ 清楚な身だしなみ			◎												
	⑤ 週末課題の提出			◎												
	⑥ ベル着の励行			◎												
指導内容		ねらい			指導教科等	実施時期	時数	かわかる	もどめる	はたす						
1年	新入生意識調査	自己の適性等を把握する。			産業社会と人間	4月	1	○	◎							
	志キャンプ	被災地訪問を通じて、災害について学び、災害時の取るべき行動や判断について考える。			産業社会と人間	4月	15	◎	◎	○						
	科目選択ガイダンス	2年次以降の科目やコースについての説明を受け、科目選択についての理解を深める。			産業社会と人間	5・6月	8		◎							
	職業人講話	人間の幸せ時は何か、また働くことの意味について考えるきっかけとする。			産業社会と人間	7・11月	4	○	◎							
	家族と私・地域と私	家族・地域と自分の関係を考えさせ、他者に対する働きかけの意味をとらえさせる。			産業社会と人間	7月	2	○		◎						
	職業人インタビュー	職業人から心構え・仕事内容を聞かせ、情報を整理する力や発表する力を身につけさせる。			産業社会と人間	9・10月	6	◎	○	○						
	地域ボランティア体験	周囲と支え合って生きていることを理解させる。			産業社会と人間	10月	4	○		◎						
ライフプラン	自分の将来を考えさせ、また、それを人に伝える力を育成させる。			産業社会と人間	12・1・2月	12	○	◎								
2年	進路講話	村田高校の進路の現状を理解させる。			総学	4, 1月	2	○	◎							
	マナー講習会	社会人としての最低限のマナーを身につけさせる。			総学	5月	1	○	◎	○						
	インターンシップ	働くことの意味を実感させ、社会人としてのルールも身につけさせる。			総学	7月	22	○	◎	○						
	町内清掃活動	地域とのつながりと公共マナーの大切さを知らせる。			総学	9月	1	○		○						
	むらたの「まち」をまなぶ	村田町の歴史や文を知り、地域意識を高めさせる。			総学	1月	2	○	◎							
3年	進路講話	自分の進路達成に向けての意識を醸成させる。			総学	5月	2	◎	○							
	面接指導	自己の考えを目企画に伝える自己表現力を養わせる。			総学	6月	2		◎							
	校内ボランティア	感謝の心と愛校心を養わせるとともに公共心を養わせる。			総学	11月	4	○	○							
	スーツの着こなし教室	社会人としての最低限のマナーを身につけさせる。身だしなみの基本について学ばせる。			総学	1月	2		○	◎						
	租税教室	税金について学び、社会に対する義務を知るとともに財政に対する関心を育ませる。			総学	1月	2	○	○							
						合計時数	92									